

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(1) プラン進捗状況について

No.	項目	発言の要旨
1	観光振興	<p>・じゃらんが発表した本年度の県別魅力度ランキングでは、大分県が総合満足度一位となっている。その中でも、温泉・宿泊施設の項目で一位を達成している。コロナ禍で、一番大変な思いをした産業の一つが観光だが、その反動で今は多くのインバウンドのお客様にお越しいただいている。ただし、弊社にお越しいただくお客様でも、福岡イン福岡アウトのインバウンドが多く、宿泊までしていただけないことが多いのも現状である。大分で宿泊までしていただけるインバウンド獲得のため、スピード感をもち、Instagram等のSNSなどを通じて大分県の魅力を発信していただきたい。</p>
2	子育てしやすい環境づくり	<p>・育児休業取得率について。男性が育児や家事に参加するほど第2子以降の妻の出産意欲が高まり、出生率が高くなるというエビデンスがある。企業文化の変革や教育機関、メディアを通じた啓発等、県民運動として取り組むことが地域間・企業間の人材獲得競争に勝ち抜くために重要であり、力を入れていただきたい。</p> <p>・一方で、男性の育児参加だけを推奨し、「育児は若い夫婦だけで行うもの」という誤ったメッセージを出さないことも重要。子育ては社会全体の責任であるという意識を広め、地域や社会全体で子育てをサポートする仕組みや体制づくりを行い、子育て環境をさらに良くしていただきたい。</p>
3	子育てしやすい環境づくり	<p>・男性が育休を取って何をするかということが大事。幼い頃から学校でも家事や育児についてしっかり教えてほしい。幼い頃からきちんと習慣づけていけば、子育てしやすい環境に関する数値は上がっていくのではないかと期待をしている。父親になる前のアプローチとして、教育面でも家事・育児について、しっかりとサポートをしていただければと考えている。</p>
4	障がい者雇用	<p>・障がい者雇用率の順位が全国で1位であることは素晴らしいことだが、順位では実際の雇用率がわからない。実際の雇用率がどれくらい伸びたのかで、障がい者の方の喜びが変わる。具体的な数値があると分析しやすいし、意見を申し上げやすい。</p> <p>・障がい者を在宅で介護している家族の方々は、外出に制限があり働けないという現状がある。雇用に関して、在宅障がい者家族のことも考えていただきたい。</p>
5	子育てしやすい環境づくり	<p>・子育てしやすい環境づくりの推進として、県では父親の育児支援に力を入れている。特に、父親のコミュニティづくりは成果を上げていると感じる。さらなる向上策として、妊娠期の男性、いわゆるプレパパをターゲットに、家事や育児に対する意識を変えていく事業を展開する必要がある。</p>
6	特殊詐欺	<p>・特殊詐欺について、被害者対策のみでなく、加害者にならないための対策にも目を向けてほしい。大学としても警察と連携をとりながらセミナー等は開いているが、加害者になる若者の多くはアルバイト感覚でツイッター等で応募し、免許等個人情報を吸い上げられて、気づいた時にはやめられないというパターンである。子どもの頃から加害者にならないための対策をさらに講じていただきたい。</p>
7	子育てしやすい環境づくり	<p>・人手不足の中で、小さい企業がどうやって男性の育児休業を取得できるのかが現実的に分からない。また、特に経営者は育児休業を取得することが難しいと思われることから、経営者が育児休業やそれにあたる有給休暇を取得しているか否かについても、調査をしていただきたい。そして、若い人にどんどん会社を起こしてもらえるよう、経営者をサポートする体制を考えていただきたい。</p>
8	子育てしやすい環境づくり	<p>・古い体質である我々の世代(50～60代)が引退した10年、20年後には、育児休暇取得の問題はかなり解決すると考えている。</p> <p>・また、経営者に対する意識の啓発はものすごく効果があると考えている。さらに、人手不足の中で古い体質を維持すると人が集まらない、ということ伝えていくことも相当効果があると思う。</p>

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(1) プラン進捗状況について

No.	項目	発言の要旨
9	子育てしやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none">・子育てについて、男性が下手に手伝うと怒られるということがあるが、その辺りを寛容に、感謝を伝え、両方で育てていくことが大事では。・テレワークの推進に様々な鍵があると考えている。働き方の自由度を上げることで、この会社のために仕事をしたい、という協力関係が取れてくる。さらに、テレワークをすることにより、夫婦だったり、家族だったり育児等について一緒に考えていくことにも繋がり、子育て環境の改善にも繋がると思う。テレワークの推進率をあげるために、部屋数が少ない人への支援等の制度や仕組みを考えてあげていただきたい。・また、子育てについては、親だけでなく地域全体で子育てをしていくことが大事。さらに、大分県では1人が一生涯に3～4億円稼ぐと言われていたことから、子育てに1～2千万円投資しても、それ以上にリターンが大きいことが分かる。そうしたことを考慮し、地域でしっかり応援していく策を考えていただきたい。

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(2) これからの県政に求めることについて

No.	項目	発言の要旨
1	計画の進捗管理	<p>・施策自体は非常によくできていると思っているが、施策の評価について、進捗管理をどうするかを検討する段階に入っていると思う。施策の積み上げではなくて、全体像として、このプランがどうだったのか、県民目線でわかりやすい説明がないと理解は得られないのではないかと。要は、指標の作り方や、進捗管理のやり方の見直しを、次の計画では実行していただきたい。</p>
2	県政運営	<p>・新長計を策定するにあたって、少子高齢化・人口減少が進んで社会保障費関連の支出が増える中、道路、橋、下水道、港湾等のインフラの老朽化への対応もあり、今後ますます限られた予算・資源の中での県政運営が要請される。施策の立案にあたっては、優先順位・メリハリをつけた県政運営をお願いしたい。</p> <p>・それにあたっては、特に今人口がどうなっているのか、自然増減、社会増減の4つの見方でデータを我々委員に示していただき、当初の計画との比較や進捗確認をしながら議論ができるようにしていただきたい。</p>
3	広域交通/半導体産業	<p>・半導体関連については、TSMC誘致を契機に、熊本県の発展のスピードが速くなっていることを感じている。大分県として、中九州横断道路を早期に実現していただき、また、半導体関連の情報を回してもらおう等、熊本県との連携をとっていただきたい。</p>
4	宇宙関連産業	<p>・宇宙関連について民間企業が宇宙関連ビジネスで頑張っている姿を県がもっと情報発信してもよいのではないかと感じている。</p>
5	自然環境	<p>・大分県が誇る豊かな自然環境だが、質の劣化を感じている。長者原のタデ原湿原では、鹿の食害によって花が減るなど、観光資源への影響も出ている。他にも、自然災害や人による開発等で劣化している。「ネイチャーポジティブ（自然再興）」という考え方があり、生物多様性の損失を止めて、回復傾向に向かわせていくという意味合いで、世界的・国レベルで唱えられている。カーボンニュートラルや循環経済への移行など総合的な取組を、社会経済活動総動員でそれを行っていくというもので、第3次の県の環境基本計画の策定にも盛り込まれる予定。大分県は自然の恵みを受けて成り立つ産業も多いと思うので、部局横断的に取り組んでいただき、上位計画である新長計にも反映が必要と考える。</p>
6	スポーツ振興	<p>・学校教育の中でのスポーツ、地域でのスポーツ振興を地元において考えていかなければいけない時期がきている。特に、学校部活動の地域移行について、県のアドバイス・サポートがなければ成り立たない。特に地方では、施設等の受け入れ環境が整っていないため、スポーツ協会と大分県とでしっかり話し合いをしていきたい。</p>
7	特殊詐欺	<p>・特殊詐欺被害防止のための録音機能やナンバーディスプレイ機能については、かなり効果があると実感している。普及をしていただきたい。</p>
8	教育	<p>・今後の県政運営にあたっては、特に教育を最重要視している。家事をするのは男女関係ないとか、ファイナンスや株、犯罪についてなど、こどもの頃から教育していくことが必要。</p>

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(2) これからの県政に求めることについて

No.	項目	発言の要旨
9	人手不足	・コロナ禍からのインバウンド回復については、ある程度成功していると思うが、人手不足が厳しい状況にある。ロボット等の先端技術を活用するという手段もあるし、県外の方を採用するにあたり、住宅が素早く提供できる、アパート等の更新料がないなどのインセンティブをアピールすることも必要。
10	子育てしやすい環境づくり	・男性育児に関して、県はどのようなアドバイスをしてくれるのか、ただ啓蒙するだけでは何も変わらないので、企業と働く方々の双方のメリットをしっかりと議論して提案することが重要。そして、1年の成果が評価できる成果指標であるかということも見届けながら、政策・施策を実行していただきたい。
11	産業集積	・大分県には医療系のものづくりの優秀な企業が集まっており、一社ではできることは限られるが、県単位でまとまると様々なニーズに応えられるのではないかと考えている。ぜひ県外や海外へアピールしていただきたい。
12	芸術振興	・芸術振興について、デザインシンキングという言葉があるとおり、芸術への理解が企業の成長にも繋がっていく。芸術分野の施策にも力を入れていただきたい。
13	食の安全・安心	・食中毒の発生件数に関して、現実を反映していないと感じた。ノロウイルスはかなり下がっているように見えるが、小児科に行けば、かなりの感染例があると思う。アニサキスはH26年に比べて8倍くらいになっているが、どういう状況でこんなに増えているのか、いわゆる認知度が上がっただけなのか、魚介物(アジ・サバ)の中にアニサキスが増えてきたのか。データの集積状況はどうなっているか、増減の原因も含めて教えていただきたい。
14	人手不足	・林業経営をしている身からすれば、マンパワーが不足していて、とても対応できない。そうした中、今年は日田林工高校の林業科の入学人数が20名程度しかいなかった。この生徒が減少することで、後継者が育たず、大分県の林業も衰退していくと思われる。大分県だけでなく、全国募集なども検討いただきたい。
15	林業	・伐採量は毎年増加しているが、循環林業のためには造林作業が必要。自己資金だけでは厳しい面もあり、そういった部分を行政として支援をいただくと、産業の発展にも繋がる。
16	観光振興	・大分県に住む外国人が孤立しやすい環境にあると感じる。市街地であればコミュニティもあるが、地方部の技能実習生などは、人との触れ合いがなく、周りに相談できる人がいなかったりする。県には外国人用の相談窓口があると思うが、さらなる周知が必要である。 ・中国語で観光ガイドができる人があまりいないので、ガイド育成の仕組みがあれば良いと感じる。 ・観光プロモーションの媒体については改善が必要。日本はYouTubeやフェイスブック、ツイッターなどで情報発信をしているが、中国ではほとんど見る事ができない。中国人は中国版Tiktok「ドウイン」をよく見るので、媒体を変えてみてはどうか。 ・(佐藤知事へのお願いとして)福岡でクルーズ船のガイドをしたことがあり、下船時に福岡市長のメッセージカードを配ったところ、皆さん読んでいた。佐藤知事は流暢に中国語を話すことができるので、歓迎の挨拶のような動画を作成して、広告塔になっていただきたい。

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(2) これからの県政に求めることについて

No.	項目	発言の要旨
17	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で国内旅行が見直され、国民の皆さんが日本中を動き、非常に満足をいただけた。コロナ禍で唯一良かったことだと思う。インバウンドはもちろん大事だが、身近な方が地域を旅する国内旅行に力を入れることも必要。県内には様々な観光資源があるので、一極集中ではなく18市町村にバランスよく循環していくことに、力を入れていくことが大事。また、賢い地域経営、観光経営のためには、感覚ではなくデータ分析が重要。また、自然環境に力を入れることも大事。カーボンニュートラルや生物多様性にも配慮していることが世界標準となっていく中で、国内外から選ばれる観光地になるための施策を考えて欲しい。 ・観光にあたっては、県内18市町村の連携はもとより、九州単位での連携が必要。九州全体の中の大分県の位置づけが必要。社会インフラの充実にもつながる。 ・観光産業をはじめとした人材不足対策では、働き方改革や賃金向上など、企業や地域単位でできることではないので、県全体で取り組んで欲しい。観光は、住んでよし、訪れてよし、に加え、今は「働いてよし」が大事な要素になる。ぜひ、今後も力をいれたい。 ・湯布院町は、コロナを機にから定住人口が減り始めており、このことを非常に重く考えている。人口減少の中、少子高齢化の中、観光地だからこそ、スピード感を持ってやっていくこともあるのではないかな。
18	労働力確保	<ul style="list-style-type: none"> ・どうしたら「自立した大分県」を作れるのか、ということテーマに考えていくことが重要。労働力であれば、DXにより機械でもできることを増やしていかざるを得ないかもしれない。
19	特殊詐欺	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい頃からの金融教育によって特殊詐欺の被害者にも加害者にもならないようにするなど、教育も大事。
20	防災	<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨被害や南海トラフ地震など、自然災害は激化していくことが予測される。防災を日常化することがテーマになっており、大分県には部局横断的な施策を望む。 ・ハード的な防災として、災害時に流木を河川にとどめておき、下流の被害を減らす「流木捕捉工」が非常に効果を発揮している。こういった対策を重点化していただきたい。
21	ユニバーサルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインを推進していただきたい。松葉杖だと、扉を開けたりなど、一人で行うのが難しいことが多かったり、誰かに連れて行ってもらうことが必要で「今行きたい」ができない不便さがある。
22	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ・観光面でも、バリアフリーはもちろん、障害のある方などが利用しやすい部屋、風呂等の情報を積極的にアピールしていただくと、リピーターになっていただけるのではないかな。
23	観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ・「JTB訪日旅行重点15カ国調査2019」によると、大分県の認知度は30.4%、全国39位と、かなり低い。今後、富裕層を含めたFIT（海外個人旅行）のターゲットに向けて、より高付加価値な商品づくりが必要。たとえば、その国独自の文化体験など。そのためには、観光局だけでなく、企画振興部や農林水産部などの部署で横串を刺して、スピード感を併せ持った取組を行っていただきたい。
24	移住・定住	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県には4ヶ月前に着任したばかりだが、大自然と観光地、コンビナート等の企業が密集しているエリアは大分県独自のものと感じている。このような場所で働くという魅力をもっとアピールしていけば、他県から人が呼び込めるのではないかと感じる。

第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 委員意見

日時：令和5年8月23日(水) 10:00～12:00

場所：レンブラントホテル大分 2階 二豊の間

(2) これからの県政に求めることについて

No.	項目	発言の要旨
25	情報発信	・アルゲリッチ音楽祭や、堀江貴文さん主催の音楽フェスなど見ていると、外部からの目線を取り入れた魅力発信は有効なやり方だと思っている。
26	情報発信	・来年、大分では2巡目となる第43回全国豊かな海づくり大会が開催されるが、県内の人向けの情報発信がまだ不足していると感じている。我々漁業者も大会に向けて頑張るので、広報をお願いしたい。
27	スポーツ振興	・スポーツが地域の元気づくりに貢献していけるよう、日本代表チーム等の合宿誘致に努めていただきたい。
28	女性活躍	・大分県における女性の起業家率は、全体の3分の1を超えるなど、高い状況である。それは、子育てがしやすい、自分の時間を調整しやすい、といった理由をあげる方が多い。ベビーシッターをすぐ頼める環境があるのかとか、(子育てしながら働き続けるために有用な)サービスについての情報発信が必要ではないか。 ・最低賃金が10月から上がるが、直接影響が一番大きいのは女性ではないかと想定している。女性の収入向上は良いことだが、「扶養の壁」問題にも影響する。こういったことを前提に、女性活躍の施策を考えて欲しい。
29	子育てしやすい環境づくり	・自分の経験上でもあるが、数値目標に追われすぎて、何のために達成するのかを忘れてしまうことがある。目標を達成することは大事だが、職場内でのちょっとした工夫等の配慮も必要。具体的には、勤務表作成時に、子育て中の人たちが子どもの運動会に行きたいという希望を、地域や学校区ごと週を分けて休んでもらうような配慮を始めた。一方で、子育て対象者に配慮をする時は周りの対象でない人たちへの気遣いが必要で、介護や看護のための休みをとりたい世代にも積極的に休みをとってもらうようにした。すると、両者間での配慮が生まれ、働きながら子育てがしやすい職場づくりができた。こういったことをアドバイスできる人がいれば、子育て満足度の高い大分県ができるのではないかな。
30	教育	・児童生徒の地域活動への参画を進めていただきたい。地域の芸能や文化を受け継いで、過疎地域の活性化させるために学校を使ってもらいたい。こうした経験が、将来に役立つと考えている。